

第7回 中津地域 総合防災訓練



5月26日(日)、中津地域活動協議会による中津地域総合防災訓練が実施されました。



例年の訓練実施時期は他行事と重複し兼ねない等の課題があったため、今年度は半年早めて実施することとなりました。



この日は、朝9時に地震が発生したと仮定し、町会・自治会単位で集合、避難所までの避難ルートを歩きながら再確認。災害時避難所の中津小学校とYMCAインターナショナルスクールには、総勢200名以上の方々が集まりました。



各避難所では避難所開設訓練も並行して行われました。開設・運営担当は、避難所の開設・誘導・人数確認と情報集約の訓練や、水に浸しておくだけで食べられるアルファ米を使った炊き出し訓練等を実施。避難所に集まった方々は、AED・心臓マッサージ・三角巾・応急担架の実技、煙体験、消火器訓練に加え、北区社会福祉協議会による車椅子体験、北区役所によるジシン本ミニ講座や本の配布など、総合的な防災訓練が実施されました。



いざというとき冷静に行動できるように備えるには、定期的に総合防災訓練に参加しておくことが大切です。来年もまた、たくさんの方々のご参加お待ちしております。

大阪北区ジシン本をご存知ですか？

大阪市北区役所が昨年発行した「地震編」「水害編」「マンション編」「資料編」からなる災害時の命を守るための情報がまとめられたものがジシン本です。



上記の記事にありますように、中津地域では、毎年「中津地域総合防災訓練」にて、中津小学校とYMCAインターナショナルスクールにて災害時避難所開設訓練を実施しています。

毎年、繰り返し訓練を行う大切さを感じています。また、地域にある災害時の備蓄の現状や防災計画について、中津地域の方々と情報共有する難しさも感じる現状があります。

ジシン本の表紙にもある「食料備蓄は20人に1人分しかない!」この事実をしっかり受け止めて、命を守り、生き抜く備えを用意するキッカケになるようにと、2019年度も防災講座を実施し、ジシン本を手に入れてもらう機会があります。

防災講座の種類は3種類。ミニ講座で、本を手に入れて、基礎講座で、学びを深める、応用講座受講後は、身近な人に広めるという形で進めています。

2019年度スタートは、中津地域での防災講座でした。

5月27日(月) 50名参加

6月1日(土) 40名参加(うち託児8名)

今後の予定は、こちらから確認いただけます。(https://jishinbook.net/lecture/)



▼ 講座の種類は3種類



6分動画とミニワークでジシン本のポイントを知る手軽な講座



動画視聴に加えて、体験ワークショップで詳しく学ぶ60分講座



身近な人に広める方法を考える120分のワークショップ講座

▼ ミニ講座毎月開催

あおぞら湯の運営する子育て支援拠点などで

2019年6月からミニ講座も定期開催!

毎月第3木曜日 中津つどいの広場ぐうぐう(予約不要)
※8月のみ第4木曜日

毎月第3金曜日 豊崎つどいの広場ぐうぐう(予約不要)
※3月のみ第4金曜日

毎月第4月曜日 12:15~12:45 子育て支援ルーム Kikki(キッキ)
※9月・2月は第2月曜日 ※所要時間:30分 【要予約】Kikki(北区役所1階)にて受付



子育て世帯に参加していただきやすいように保育サービス付き基礎講座、子育て支援拠点でのミニ講座定期開催については、中津の一般社団法人あおぞら湯(中津つどいの広場ぐうぐう実施法人)が委託を受けて運営しています。

北区在住、在勤、在学の方が15人以上集まる場に出張ミニ講座に行くことができます。

